

## 2023年度 第3回 藤沢市立御所見中学校 学校運営協議会会議録

開催日時：2023年9月19日（金） 15時00分～  
場 所：藤沢市立御所見中学校 第1音楽室

### 【学校運営協議会委員（コミュニティ・スクール）】

1	会長	大井 秀幸	ふれあい共育ネットワーク（三者連携）代表
2		鈴野 達也	青少年育成協力会（青少協）代表
3		吉田 康行（欠席）	御所見中学校 PTA 会長
4		加藤 宏章（欠席）	元御所見中学校 PTA 会長
5		森 祐一	元御所見中学校 PTA 会長
6		角田 宗夫（欠席）	元御所見中学校評議員・元藤沢市立中学校長
7		鈴木 理恵（欠席）	元御所見中学校評議員
8		佐藤 孝子	御所見地区民生員
9		須藤 和久	御所見市民センター長
10		坂本 哲也	CSW、市社会福祉協議会
11	副会長	中岡 正春	御所見中学校 校長
12		荒船 友樹	御所見中学校 教頭
13		小川 直美	御所見中学校 地域担当 総括教諭

### 1. 開会あいさつ 〔大井会長〕

お忙しい中、またお彼岸が迫る中ありがとうございます。自分の周りでもコロナ等はやってきていると聞いています。コミュスクについて、難しいなど考えることもあるが1番のコミュニティスクールの目的は、みんなで顔見知りの関係になるということであるので、これからもみんなで集まって、活発な意見交換が出来ればと思っています。

### 2. 御所見中学校 近況報告 〔中岡校長〕

夏休みがあけて、生徒の方は前期の期末テストがありました。学校生活に慣れるやいなやのものとなっています。これでひと段落といかず、様々な行事があり、忙しくなってきました。

コロナ・インフルエンザと流行しており、御所見中学校では学級閉鎖も出ている。少なからず、影響が出てくるのではないかと考えています。

体操着について、今まで、シャツインを取り決めとしていたが、シャツを外に出してもよい、という規定に変更した。一つ一つではあるが、生徒の声に耳を傾けながら、学校での規則なども調整していきたいと思います。

### 3. コミュニティ・スクール運営計画への提案

「おやじの会」「PTA（スポットボランティア）」との融合（←コミュスク発信の活動）

特に今回会議体で報告できるような協議進行はありません。

### 「御所見小学校コミ・スク」との連携

荒船先生：御所見小コミュスク発信の活動『歌でつながりたい』の実現にむけて検討中。御所見中合唱コンクールが10月19日に開催され、10月25日に御所見小コミュスクがあるので、各学年で最優秀賞をとったクラスが、午前中御所見小学校に出向き3曲披露する。そこには中里小学校の生徒も招待し、聴いてもらおうと考えています。

小中交流としては、小学生にも歌を歌ってほしいと考えているが、このタイミングでは、小学生に歌ってもらうのは難しい。卒業式前などで歌ってもらう機会を設けられればと検討継続中です。

#### 4. 地域事業

中岡校長：

- ・「インドネシア大学生交流プログラム（NPO 湘南とアジアの若者による未来創造事業）」  
絵本で子供たちの世界を広げるプログラム→家庭科部が絵本を入れる布袋を作成する。NPO が絵本を翻訳し、インドネシアの子供たちにプレゼントする取り組み。昨年度は、インドネシアの大学生が2名来校しました。今年度は2名の学生が2クラスずつ、民族衣装に着替えて、交流授業を行いました。
- ・「御所見地区 文化祭」参加〔家庭科部→模擬店 / 吹奏楽部→ステージ演奏 / 放送部→会場アナウンス〕  
家庭科部は、昨年アルコールスプレーにデコレーションするものを、子供たちと協力して作り、販売をしました。市民センターで活動費などをカバーしていただきました。
- ・「少年の森の清掃活動」を3年生の特別日課2月末に実施を予定しています。

中岡校長：「目久尻川クリーンキャンペーン」（グリーンネット宮原代表）鈴木氏が、一緒に川の清掃活動を行うのはいかがでしょうかと提案がありました。

大井会長：昔、ボランティアに参加するとポイントをもらえるという、教育委員会からの制度があった。以前もカリキュラムではないが、入試の時に成績に加えて、内申加点があったため、参加している人もいたと記憶しています。

森 委員：ユースデイに中学生がボランティア参加している。そういったことから、続けていければと思います。

中岡校長：「目久尻川クリーンキャンペーン」は、川の中にしっかり入って、かなりの量のごみが上がってくるとのこと。ゴミ集めと合わせて、河川の知識をつけることが目的。ボランティアなどを含めて、何か検討出来たらと考えています。

「ジュニア防災リーダー育成プログラム」について、避難所設置訓練の際に御所見防災協椎野会長から提案がありました。

佐藤委員：確かに、災害の時に中学生たちが率先して動きをとれるのはとてもいいことだと思います。

#### 5. 学校運営と課題

中岡校長：『課題を抱える生徒支援の充実に向けて ～不登校生徒への在り方について～』時間をとり、しっかりと共有できるようにするため、次回検討事項に。

大井会長：学校運営協議会の会長会での話でも、不登校の意見はよく上がる。私自身は、必ずしも、学校に通うことだけが目的、ゴールと構えなくてもいいと思う。学校側も何とか通わせなくては、ということばかり対応に回ってしまうと、教員が疲弊してしまう。

義務教育は「子どもが学校に行く義務」ではなく、「親が学校に行かせる義務」。

#### 6. その他

須藤センター長：市民センターで困っている案件。センター横の防災公園で、スケートボードを行っている子供たち。今のところ、禁止にはしていません。

センターから何度も子供たちに使ったら片づける・ごみを捨てないという約束をしている。話をすると短期間改善はするのだが、少しするとまた戻ってしまう。何かを燃やしているのか、燃えカスがあったり、たばこの吸い殻、ごみが散乱している。センターとしては、なるべく、禁止事項にはしたくないが、今後も続くようであれば、そのような判断もしなければならぬと考えています。

次回会議予定：12月6日（水）15：00 御所見中学校 3階 図書館